



九州教具 代表取締役社長

船橋 修一氏

日本一の「お役立ち」企業に

わが社では「売上高」という言葉は使わず、「価値高」と呼んでいます。お客様が価値を認めてくれ、安心と信頼を勝ち得たパロメーターと考えているからです。

1990年代前半、パプルの崩壊とともに「経済の時代」は終わり、多様な価値観の「文化の時代」へと劇的な転換が起きました。

わが社は終戦の翌年に文具店として創業し、オフィス機器や備品、消耗品などのモノを販売してきましたが、その転換期にコト（サービス）を提供するホテル事業に乗り出しました。

現在ソリューション事業で販売している多言語通訳システムやデジタルサイネージ、セキュリティネットワークカメラなどはホテル運営から学んだお客様目線のニーズによるものです。また、災害時にお客様の安心・安全を確保する飲料水備蓄の重要性に気づきウォーターネット事業を立ち上げるなど、ホテル事業を通じて新たなビジネスが生まれています。

このように自らが実践経験した一歩先行くノウハウとICT技術でお客様に貢献したい。目指すは、日本一の「お役立ち」企業です。

water*net

おいしい水、安全な水が、いつでもそばにあるように。



厳しい衛生管理のもと自社プラントで製造しています

そのために、社員一人一人の個性と自主性を尊重し、性別や年齢にとらわれず「その人らしさ」を発揮できる企業づくりを目指しています。積極的に外国人を採用し、現在約10%を占めるまでになりました。価値観が異なる人たちが認め合い、対話することで色々な発想が出ますし、新たなサービスの創出を期待します。

事業年度が第70期の節目を迎えており、さらなる飛躍のため、今年も大きな変革に挑戦したいと考えています。

出身校	長崎総合科学大学
好きな作家と本	ゲーテ(高橋義孝訳・編) 「ファウスト」
リフレッシュ法	ヴィンテージバイクのメンテナンスとライディング、読書



九州教具株式会社
 大村市桜馬場1-214-2
 TEL(0957)53-2177
<http://www.q-bic.net>